

2023年度 SPF豚セミナー

認定農場の生産成績年次報告 (2022 (令和4) 年度)



日本SPF豚協会

SPF豚認定農場の構成と推移

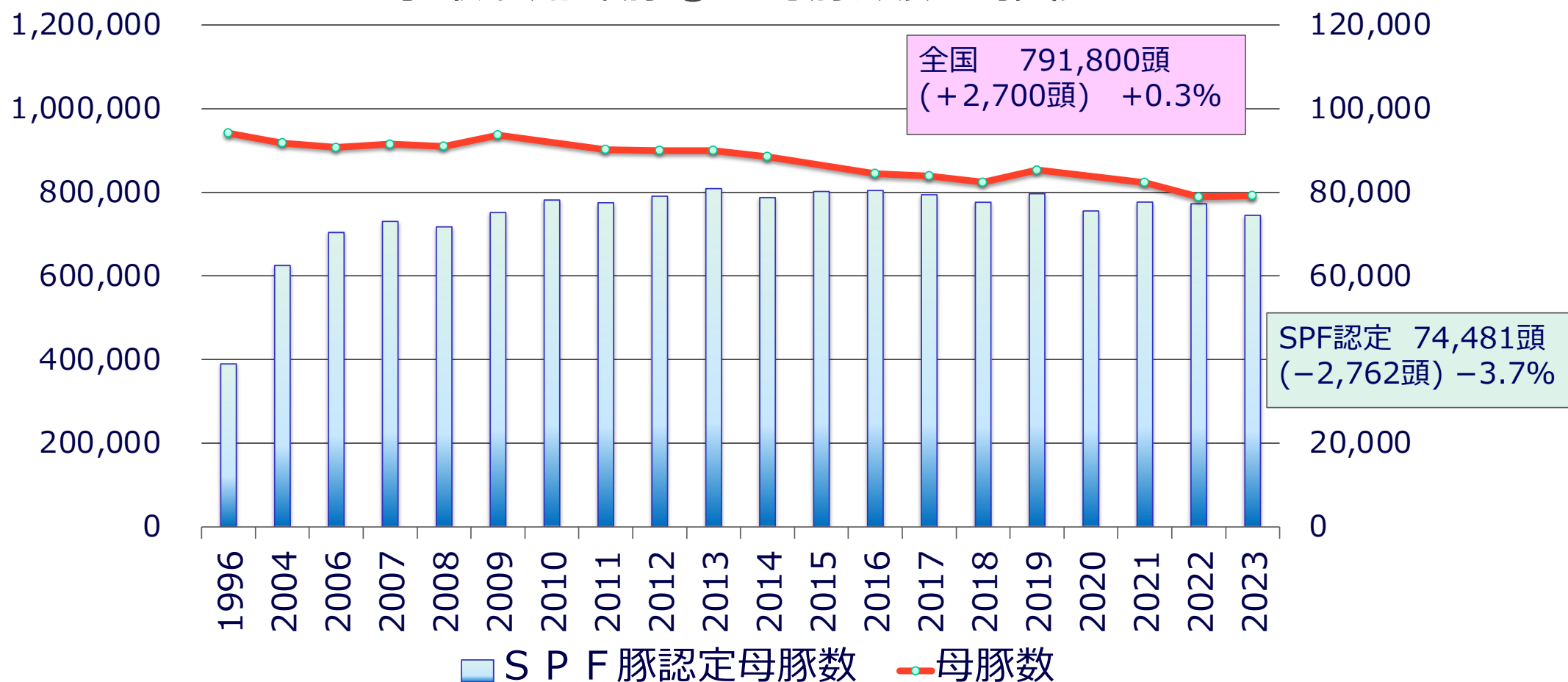


認定農場の内訳

GGP・GP 農場	CM農場 合計	一 貫	繁殖専門Ⅱ	肥育専門Ⅱ
17	123	97	11	15

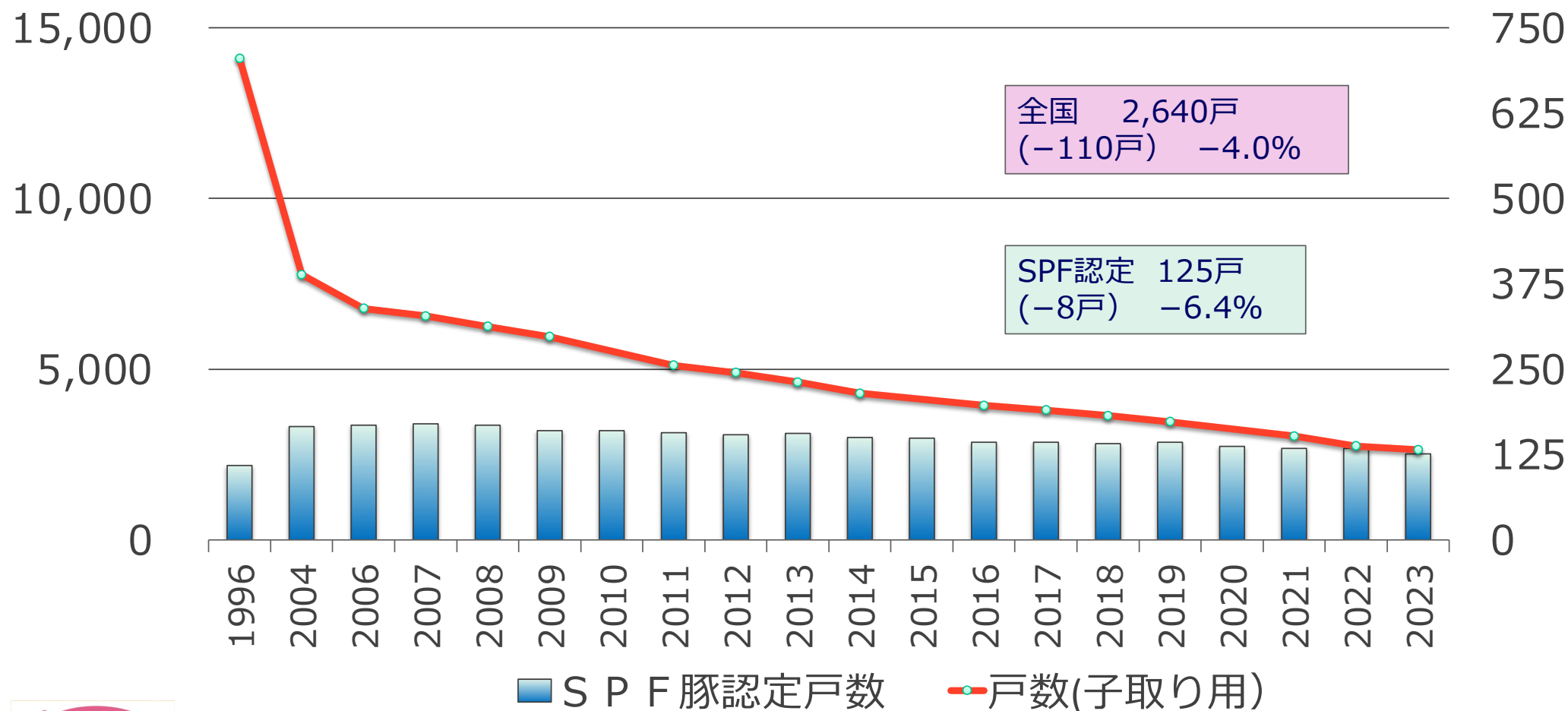
上記農場数には一貫の一部門の専門農場は含まない

子取り用雌豚① 母豚頭数の推移



折れ線グラフと棒グラフが重なるとシェア10%（'23年は9.4%）

子取り用雌豚② 飼養戸数の推移



折れ線グラフと棒グラフが重なるとシェア5%（'23年は4.8%）



母豚規模

頭/戸

700

600

500

400

300

200

100

0

SPF認定
591頭 (+15頭)

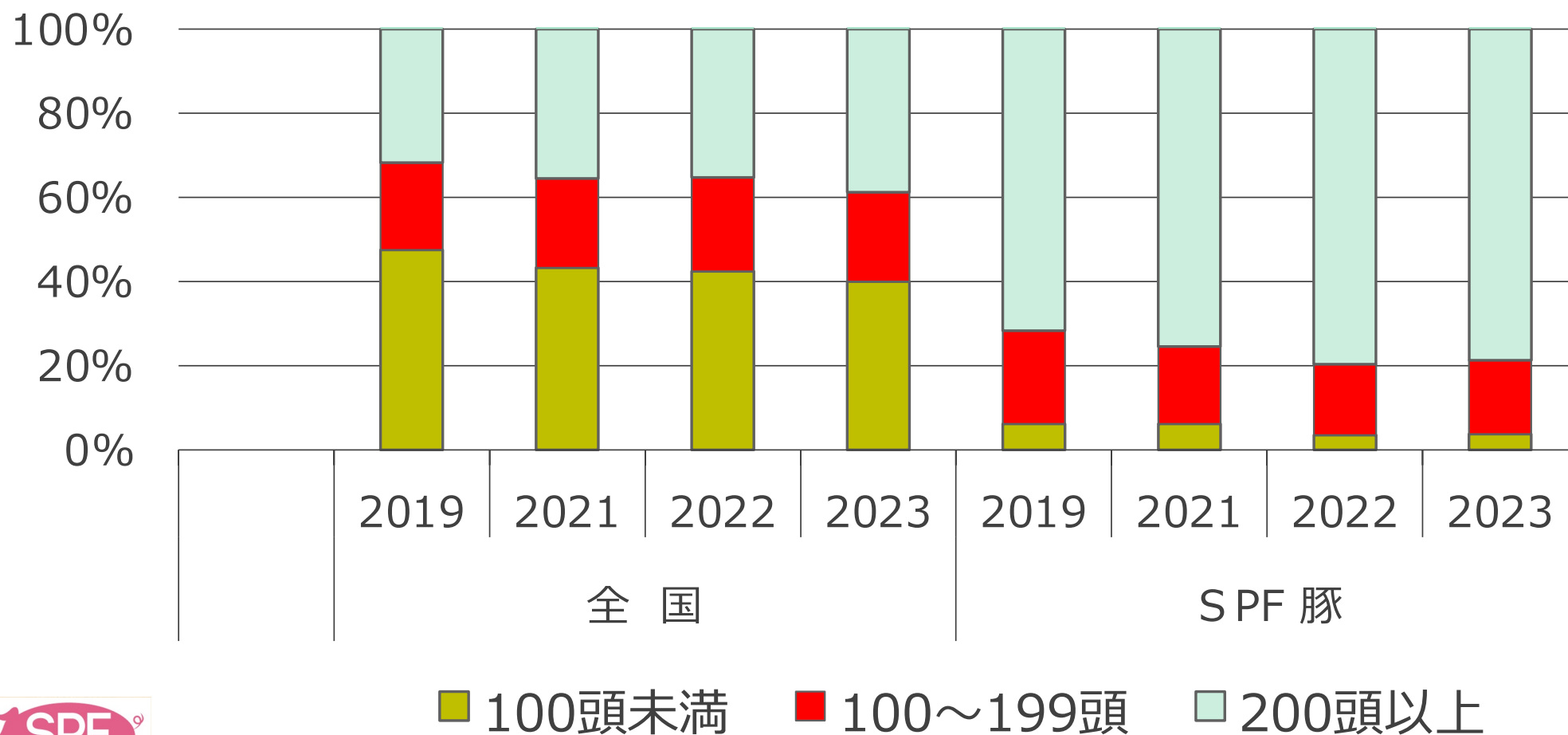
全 国
285頭 (+28頭)

1996 2004 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023

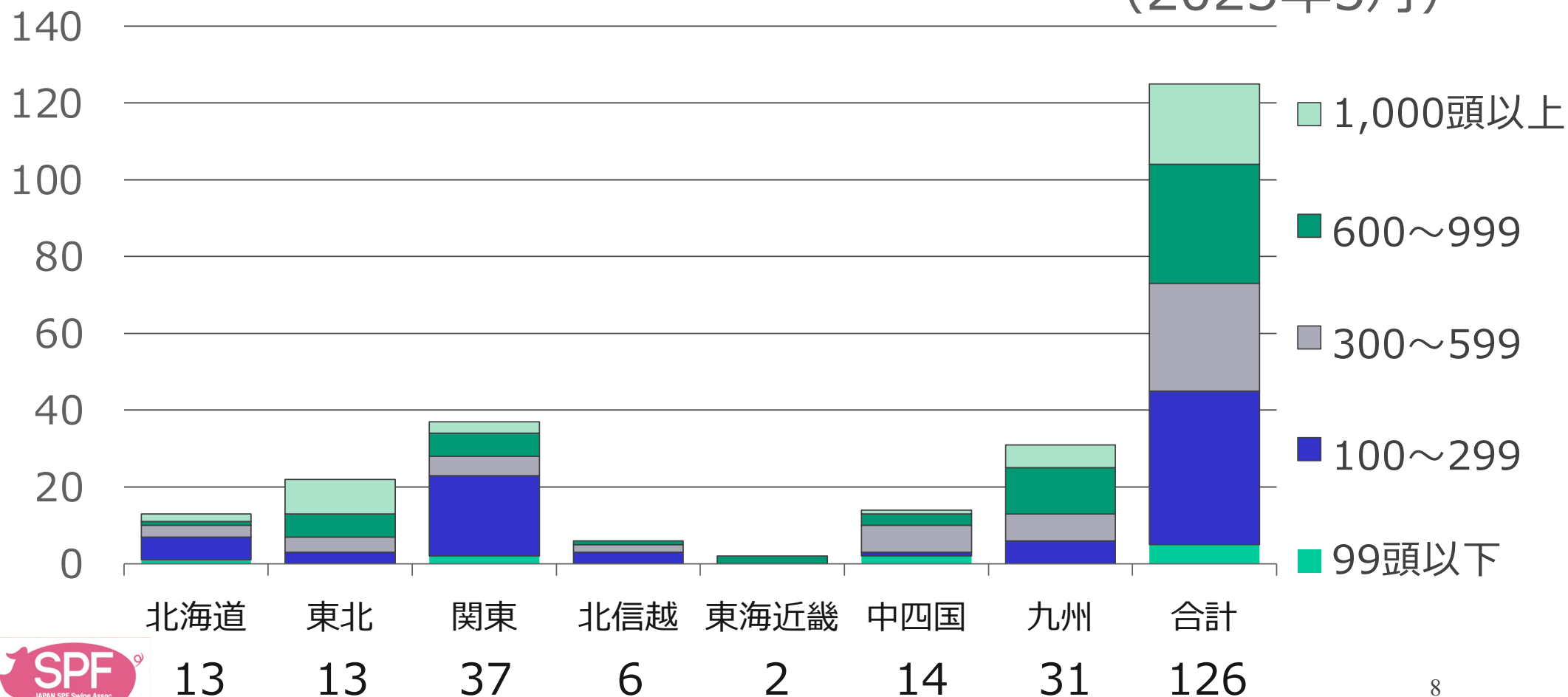
● 全国 (除SPF豚) ● S P F 豚認定農場



子取り用雌豚飼養規模別戸数の割合推移



SPF認定農場の地域別及び母豚規模別戸数 (2023年3月)



I . 一貫生産農場

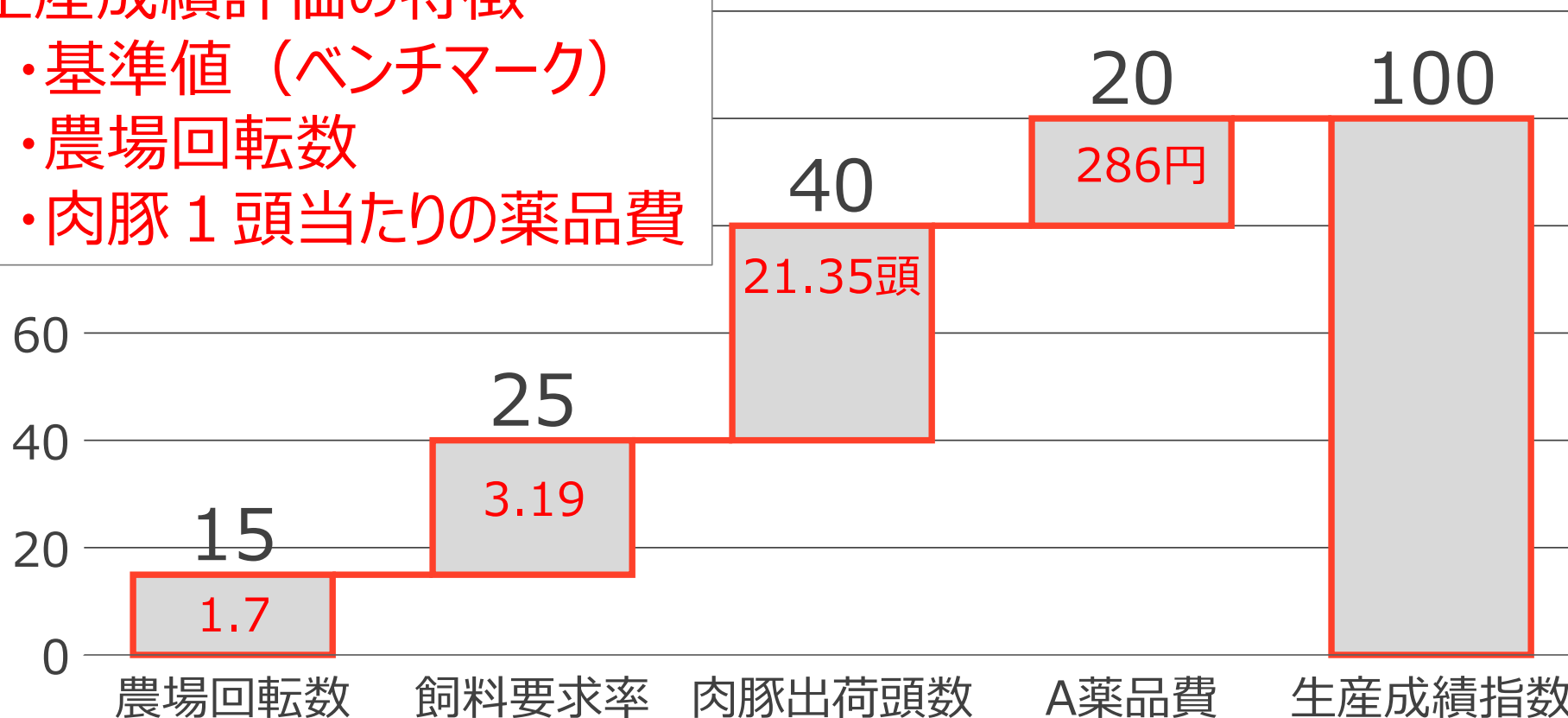
対象97農場



一貫生産農場の生産成績指数の内訳

生産成績評価の特徴

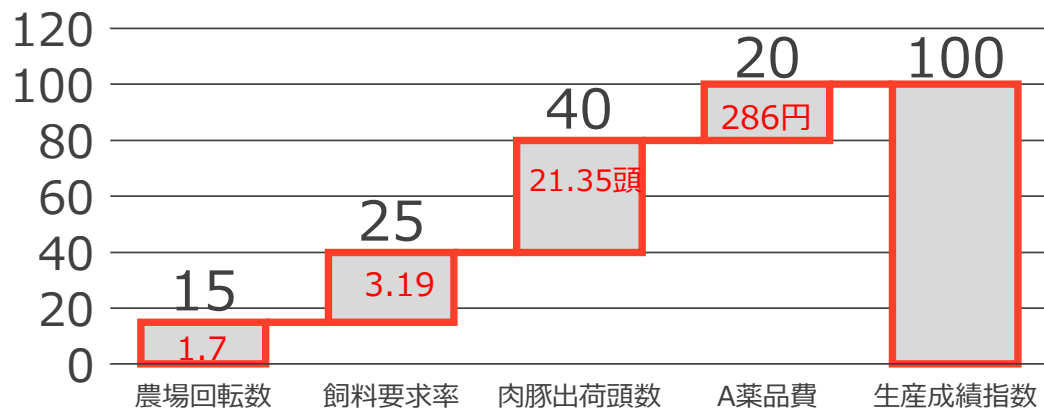
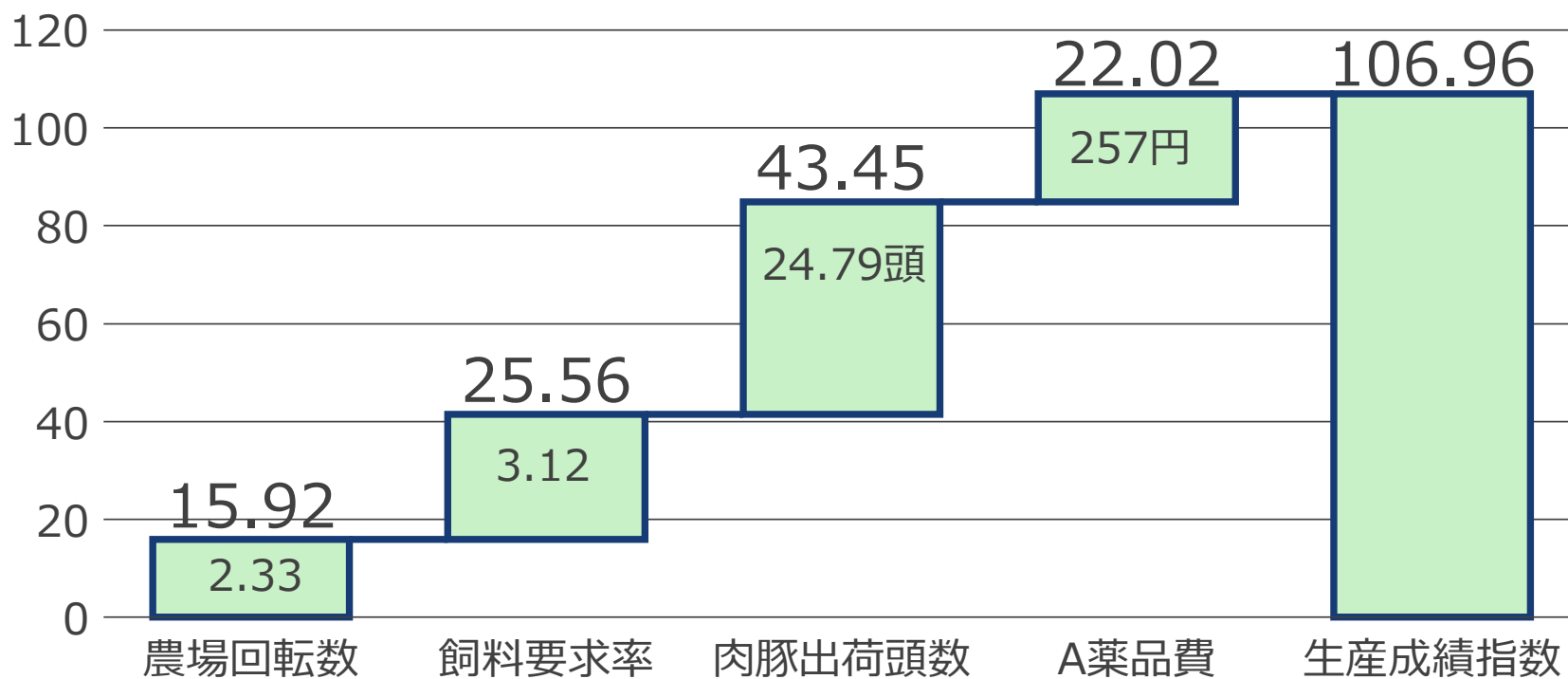
- ・基準値（ベンチマーク）
- ・農場回転数
- ・肉豚1頭当たりの薬品費



* (赤字)基準値



一貫生産

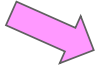


2022年度 平均値



基準値：2002年度の平均値

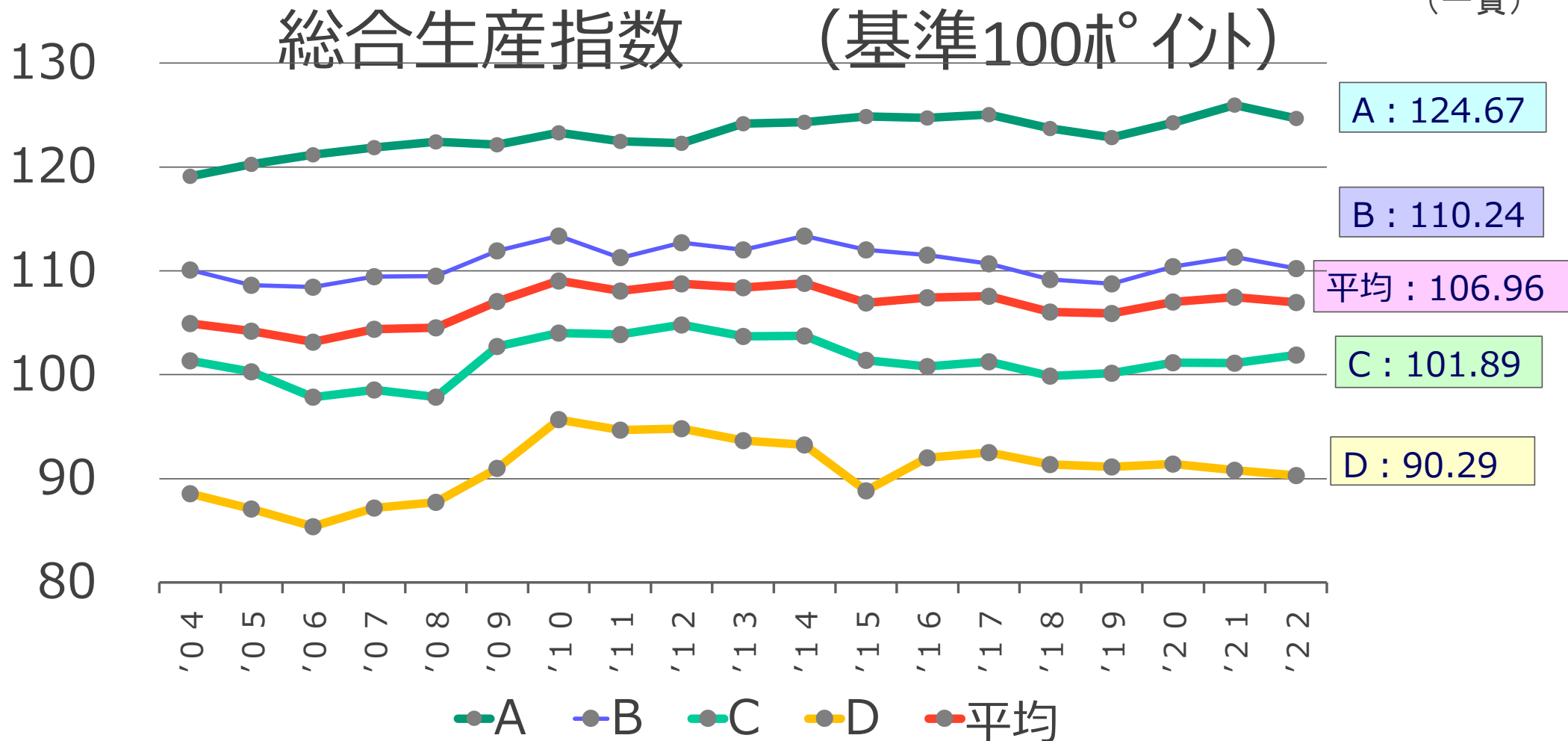
総合成績 必須項目の昨年度比較 一貫農場

グループ	農場回転数 (15)	農場飼料 要求率 (25)	出荷頭数 (40)	A分類 薬品費 (20)	総合 生産指数
A					
B					
C					
D					
平均					



 大幅改善
  改善
  横這い
  悪化
  大幅悪化

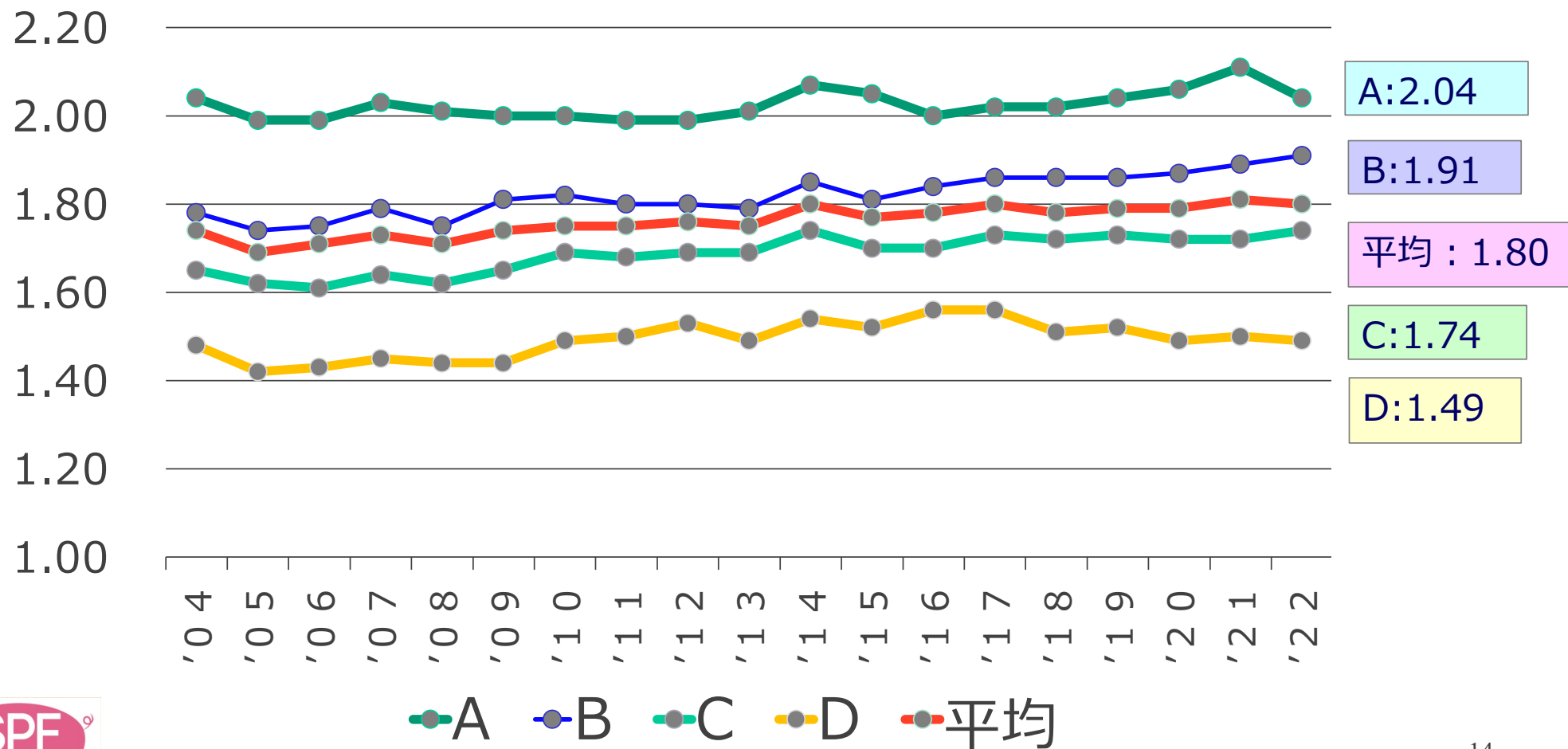
(一貫)



横這い：A分類薬品費増加も農場要求率、農場回転数、肉豚出荷頭数
横這いで、生産指数が横這い。

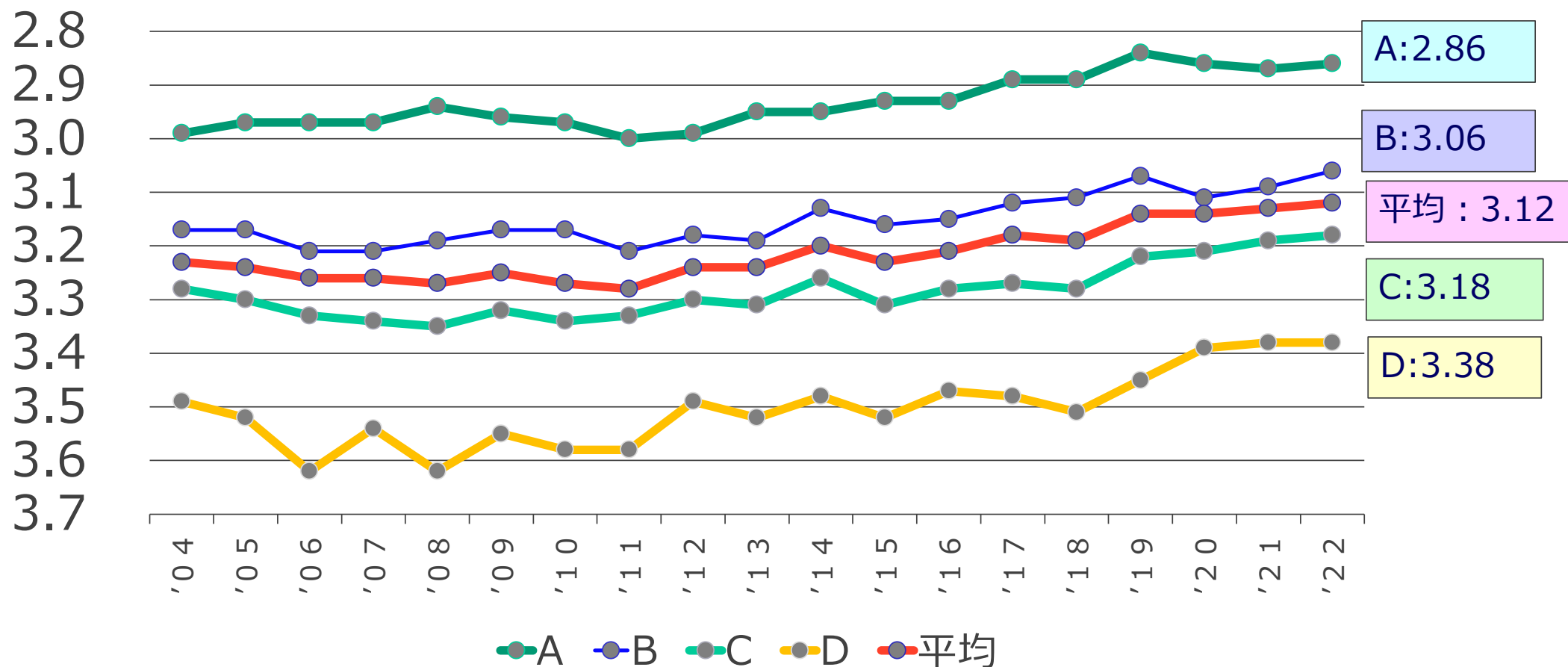
(一貫)

農場回転数 (基準値1.7 : 15)



農場飼料要求率 (基準値3.19 : 25)

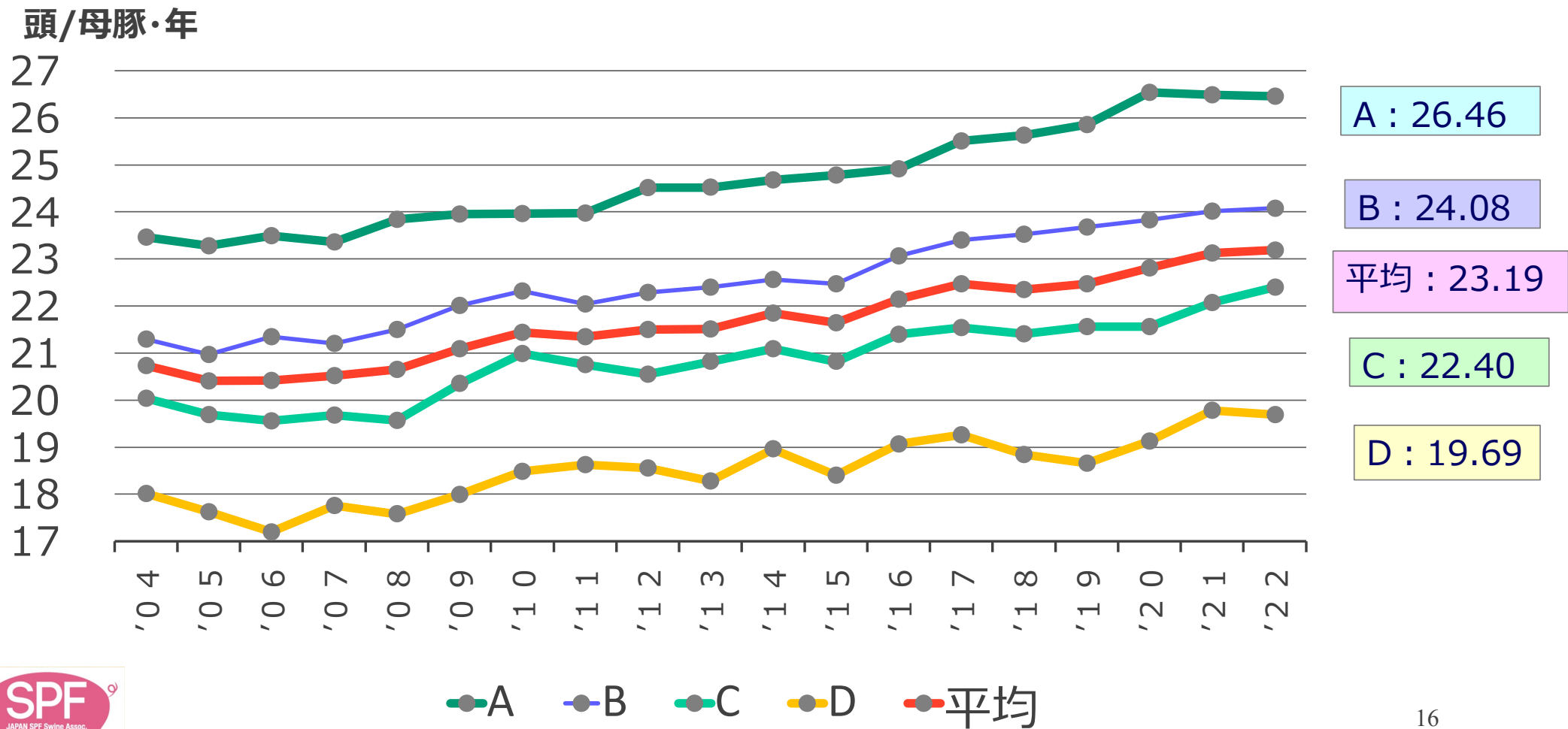
(一貫)



'23は前年に比べ横這い、過去19年間で0.11改善

(一貫)

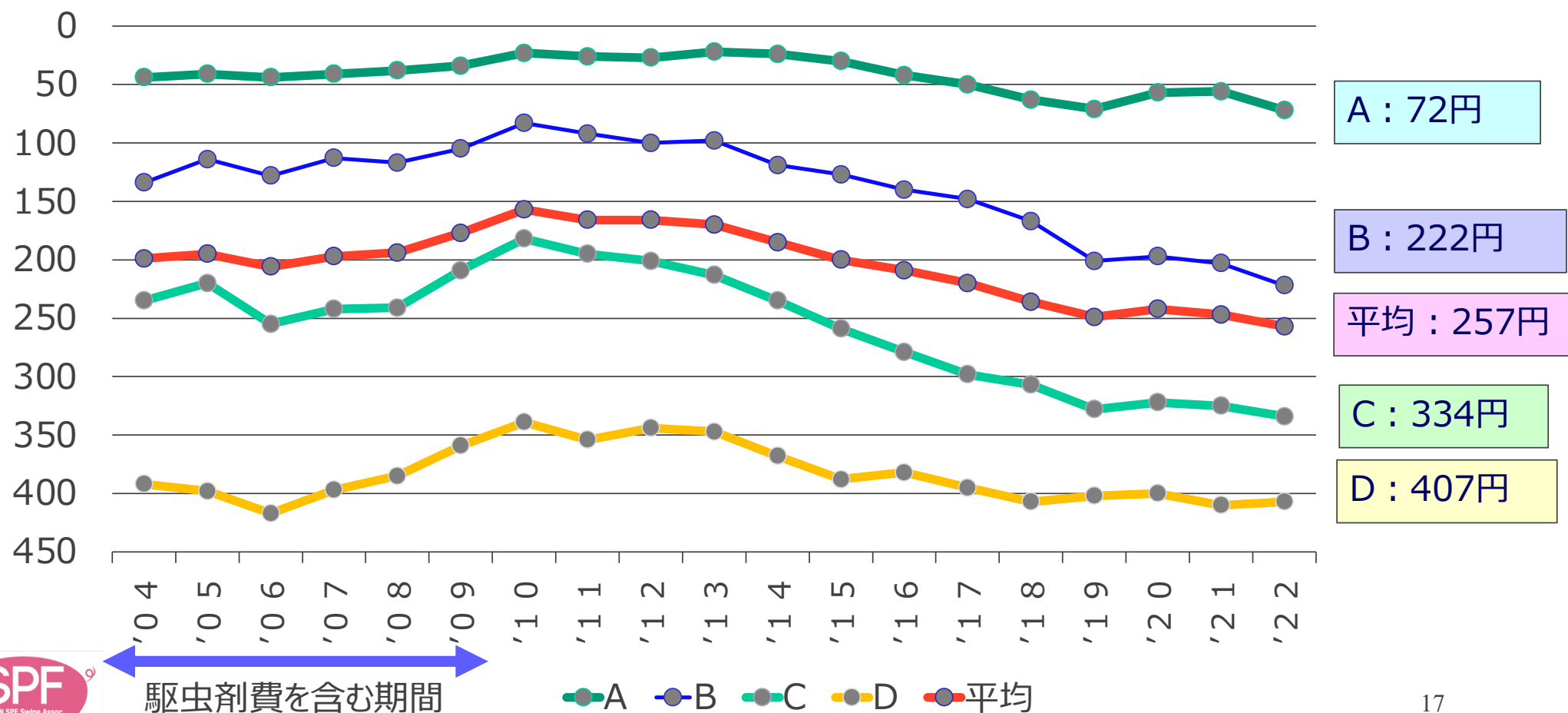
1 母豚あたり年間肉豚出荷頭数 (基準値21.35頭 : 40ポイント)



出荷肉豚 1 頭当りA分類薬品費（抗生物質等） （基準値286円：20㍻ イト）

（一貫）

円/頭

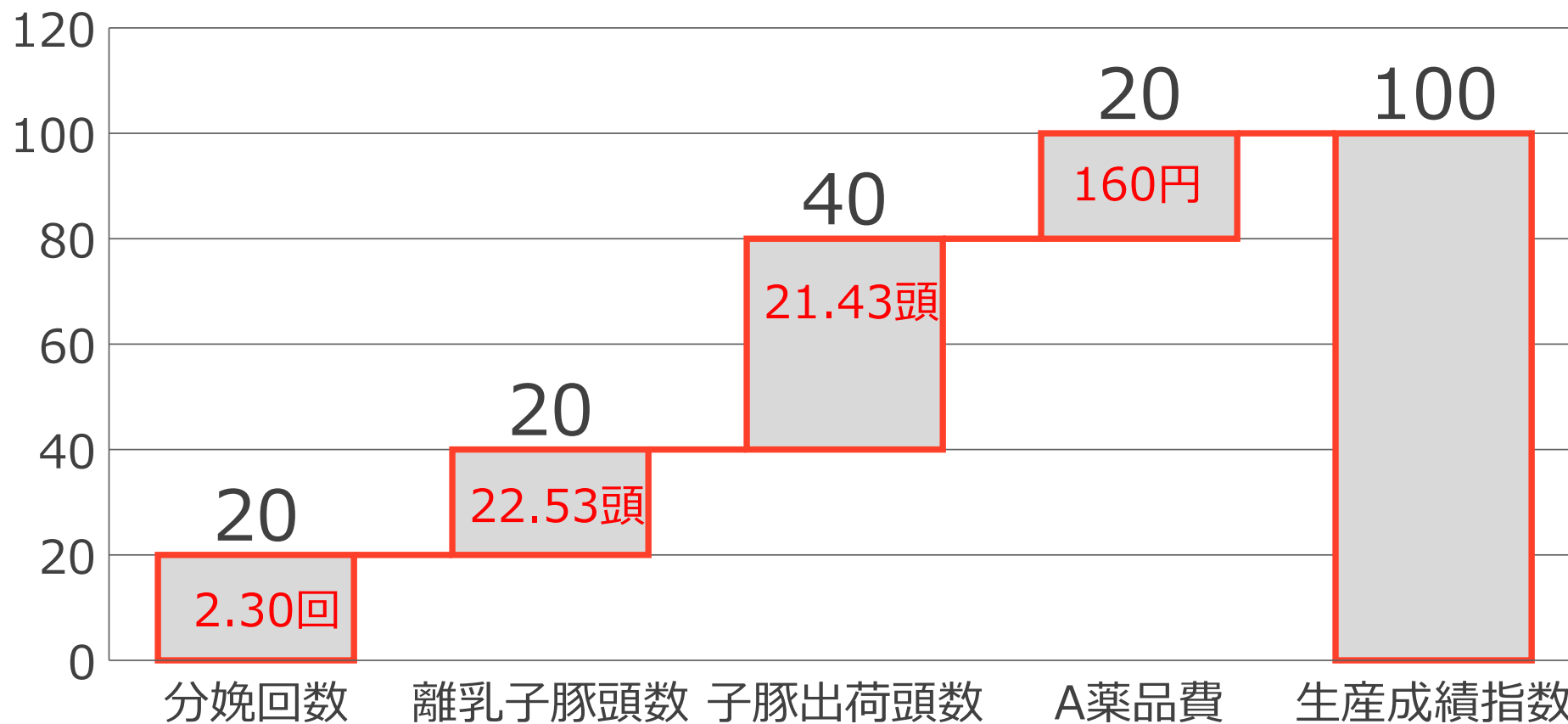


Ⅱ．繁殖専門農場

繁殖-Ⅱ：対象11農場



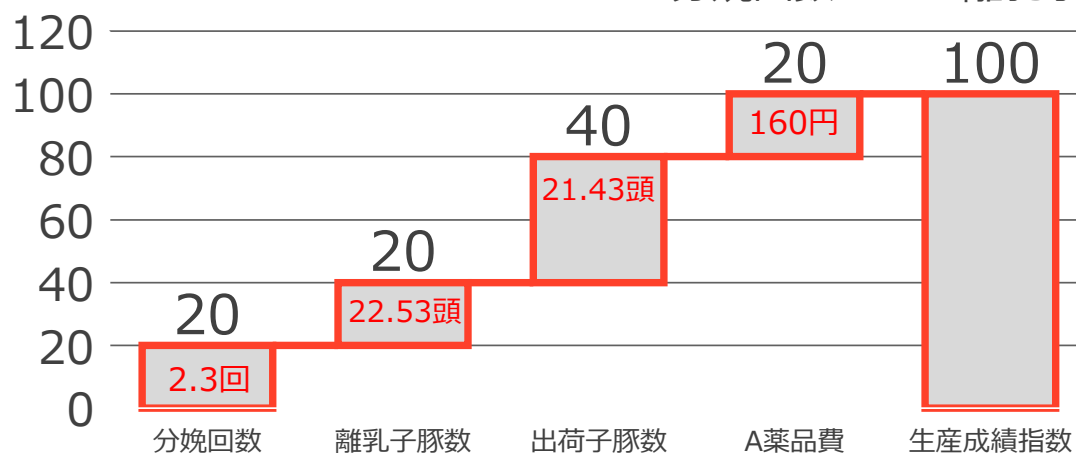
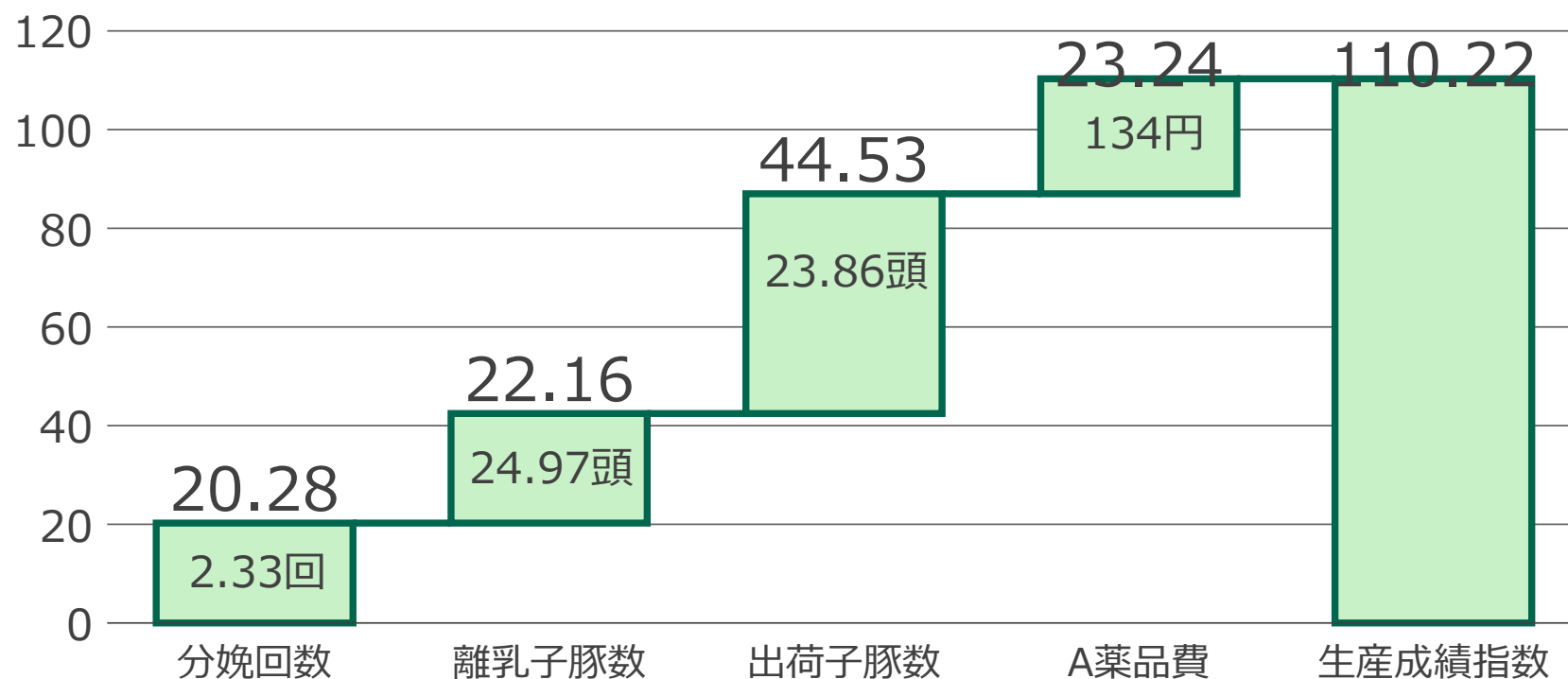
繁殖専門農場の生産成績指数の内訳 (基準値)



* (赤字)基準値



繁殖専門Ⅱ

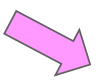
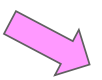
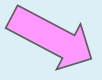
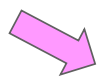
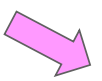
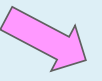
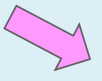


2022年度の平均値



基準値：2002年度の平均値

必須項目の昨年度比較 (繁殖専門農場)

グループ	分娩回数	離乳頭数	出荷子豚頭数	A分類薬品費	総合生産指数
A					
B					
C					
D					
平均					



大幅改善



改善



横這い



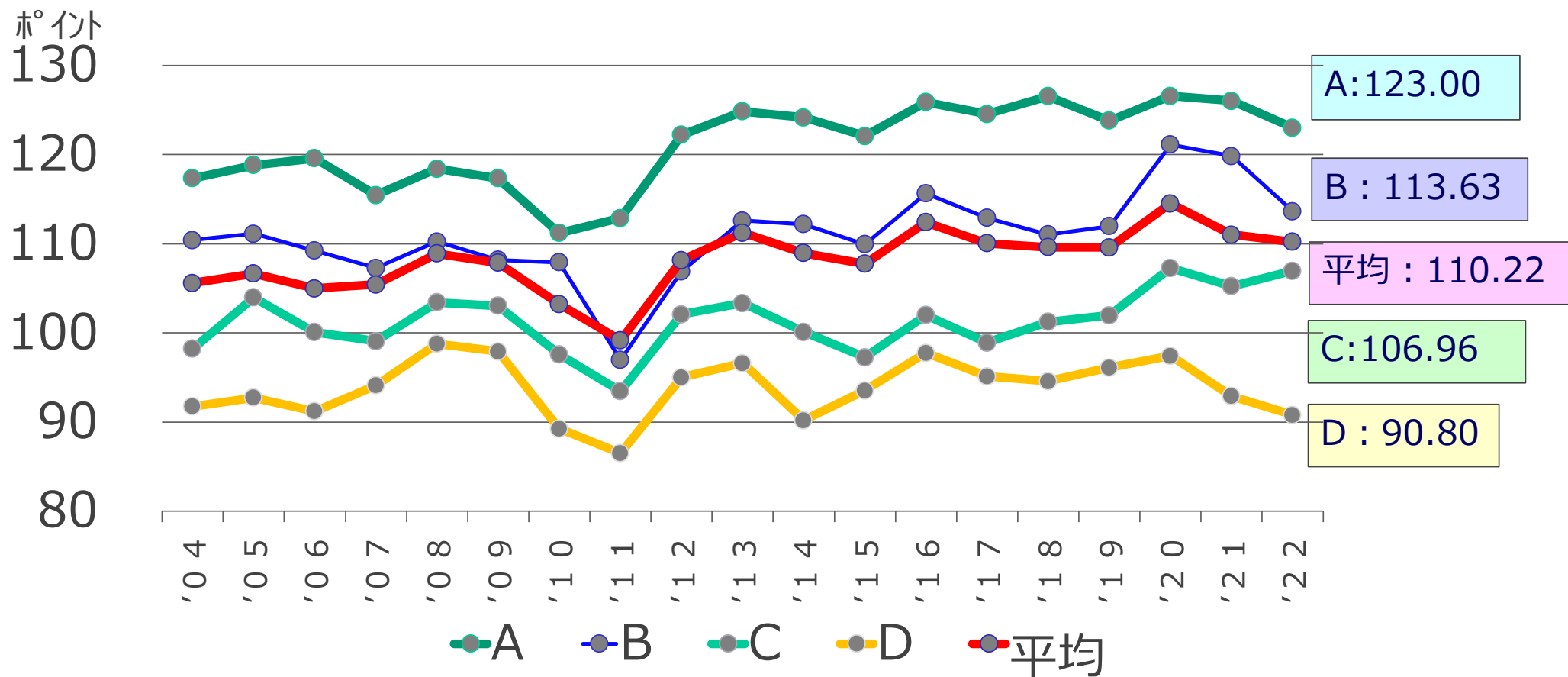
悪化



大幅悪化

(繁殖II)

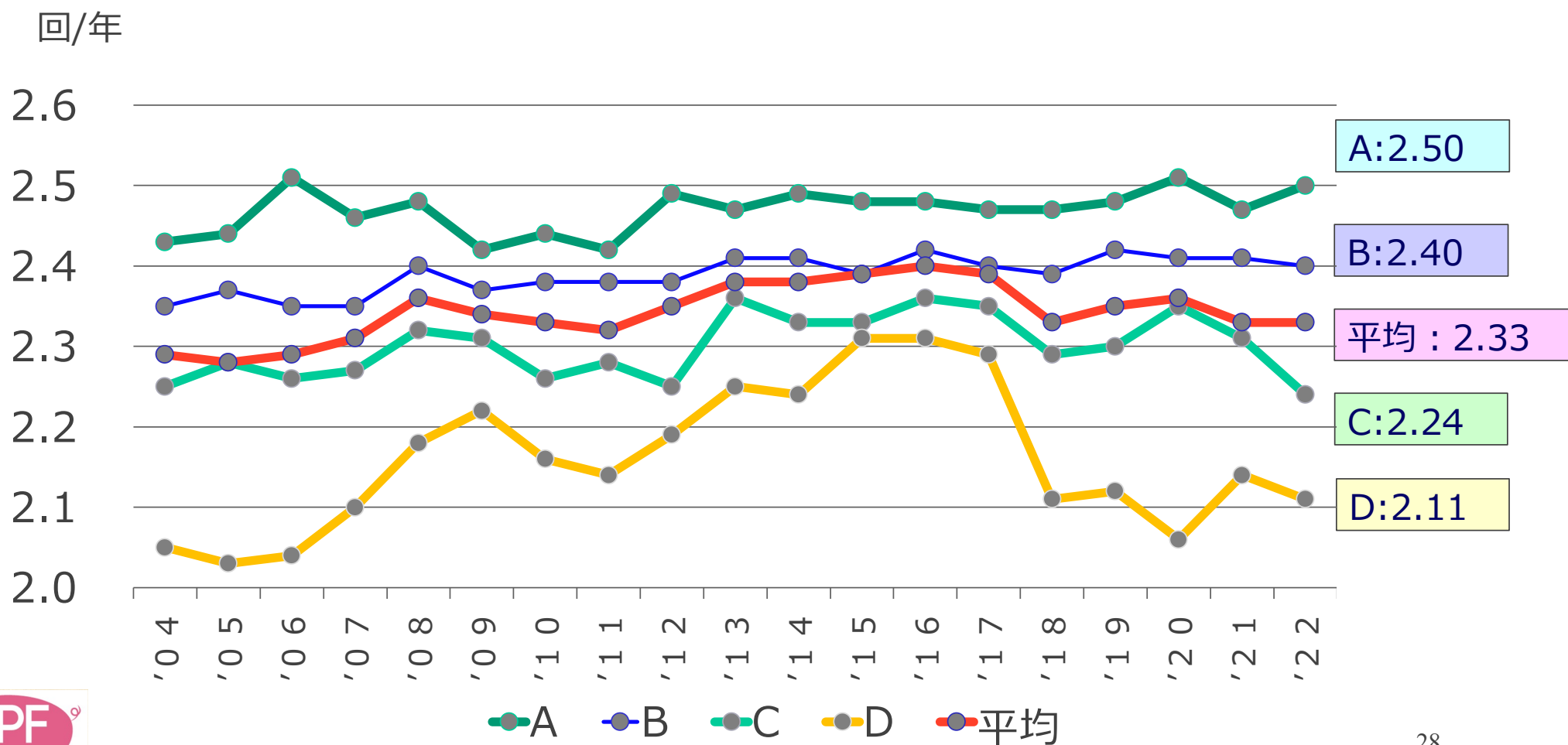
総合生産指数 (基準100ポイト)



横這い：1母豚当り離乳子豚頭数・出荷子豚頭数出荷子豚1頭は減少したが、分娩回数、A薬品費が横這いだったため。

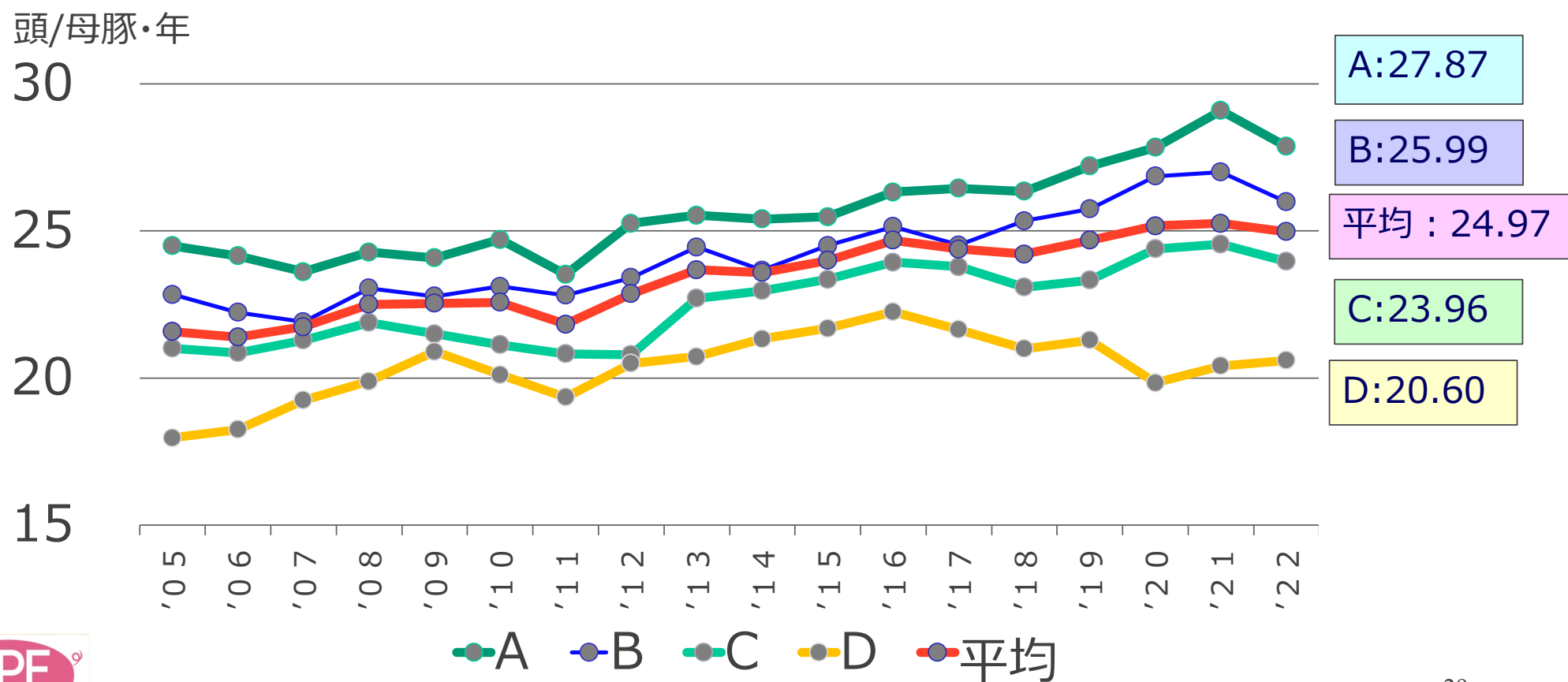
(繁殖II)

1母豚あたり年間分娩回数 (基準値2.30 : 20ポイント)



(繁殖II)

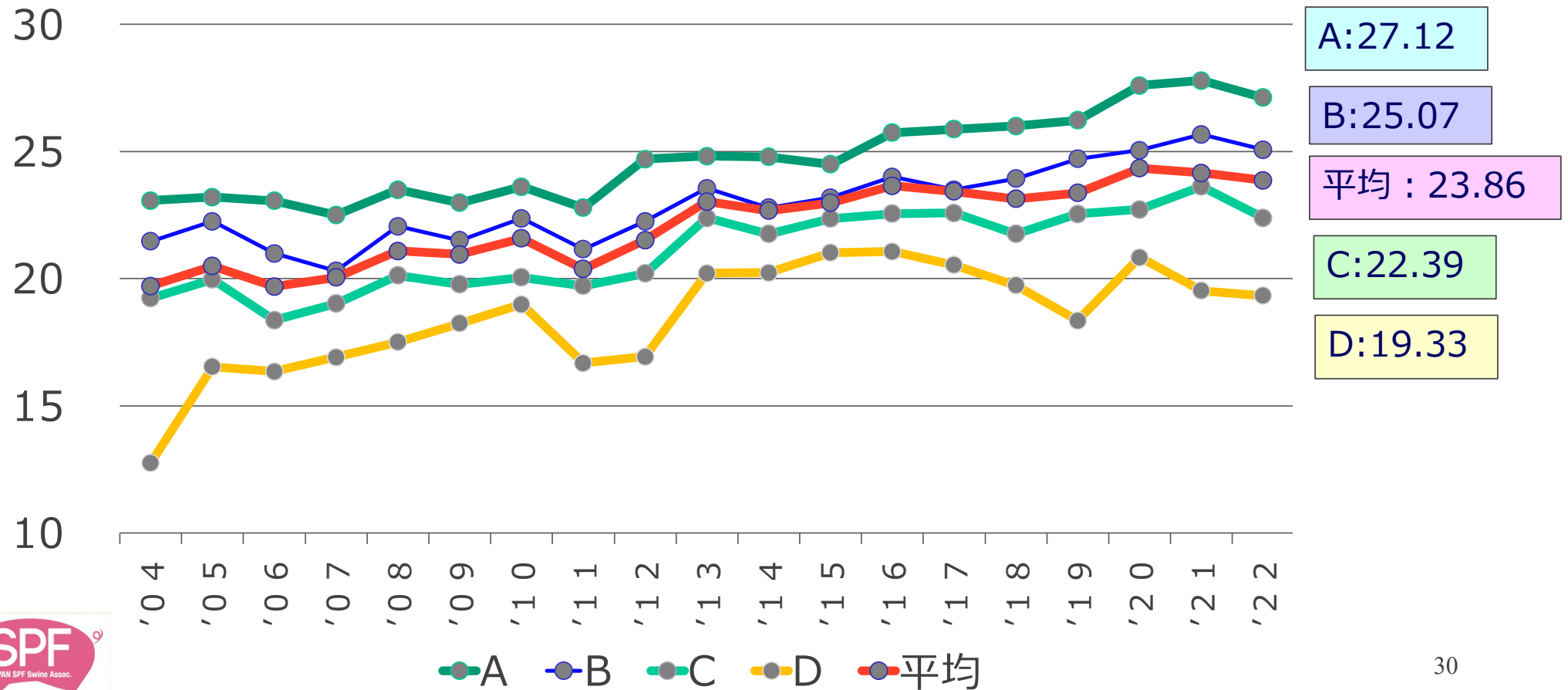
1 母豚あたり年間離乳子豚頭数 (基準値22.53頭 : 20ポイント)



(繁殖II)

1 母豚あたり年間子豚出荷頭数 (基準値21.43頭 : 40ホ° イト)

頭/母豚・年

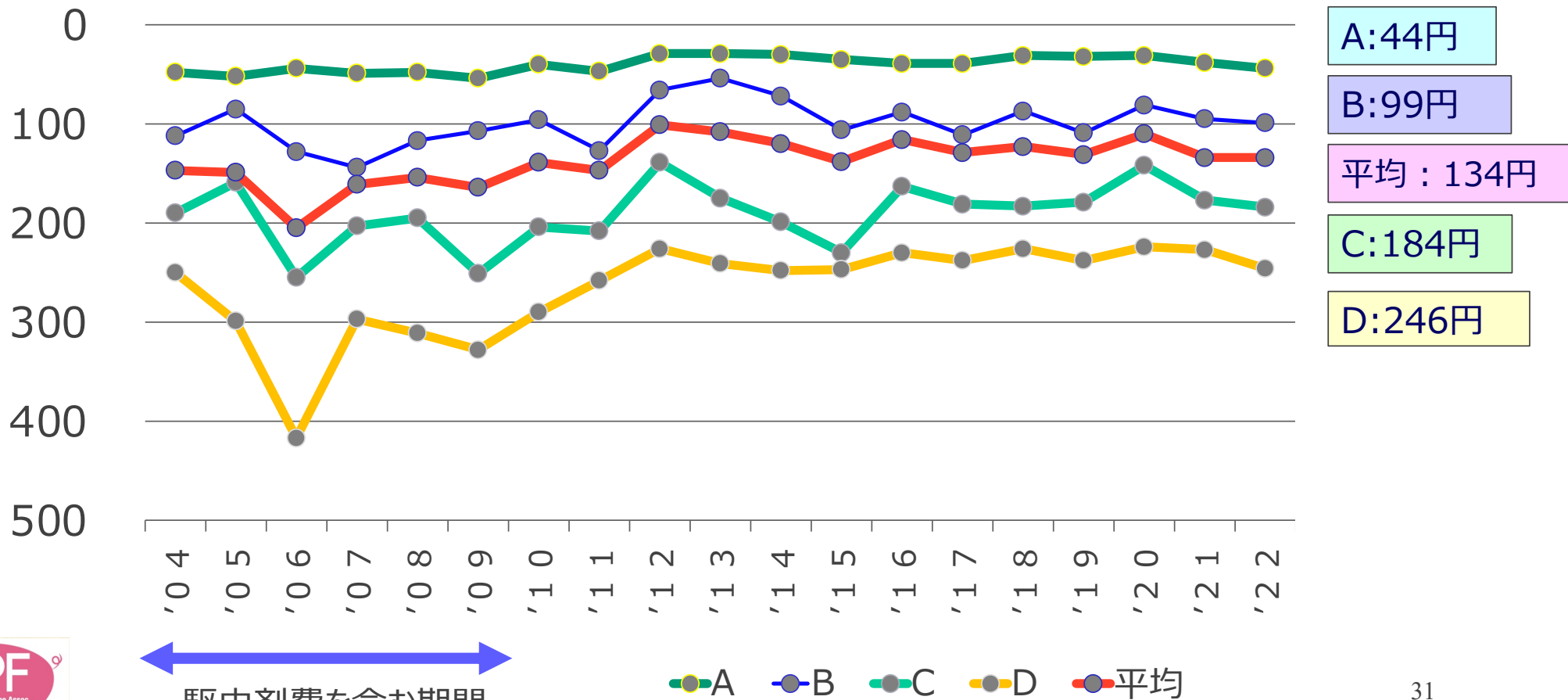


出荷子豚 1 頭あたりA分類薬品費（抗生物質等）

（繁殖Ⅱ）

（基準値160円：20ポイント）

円/子豚

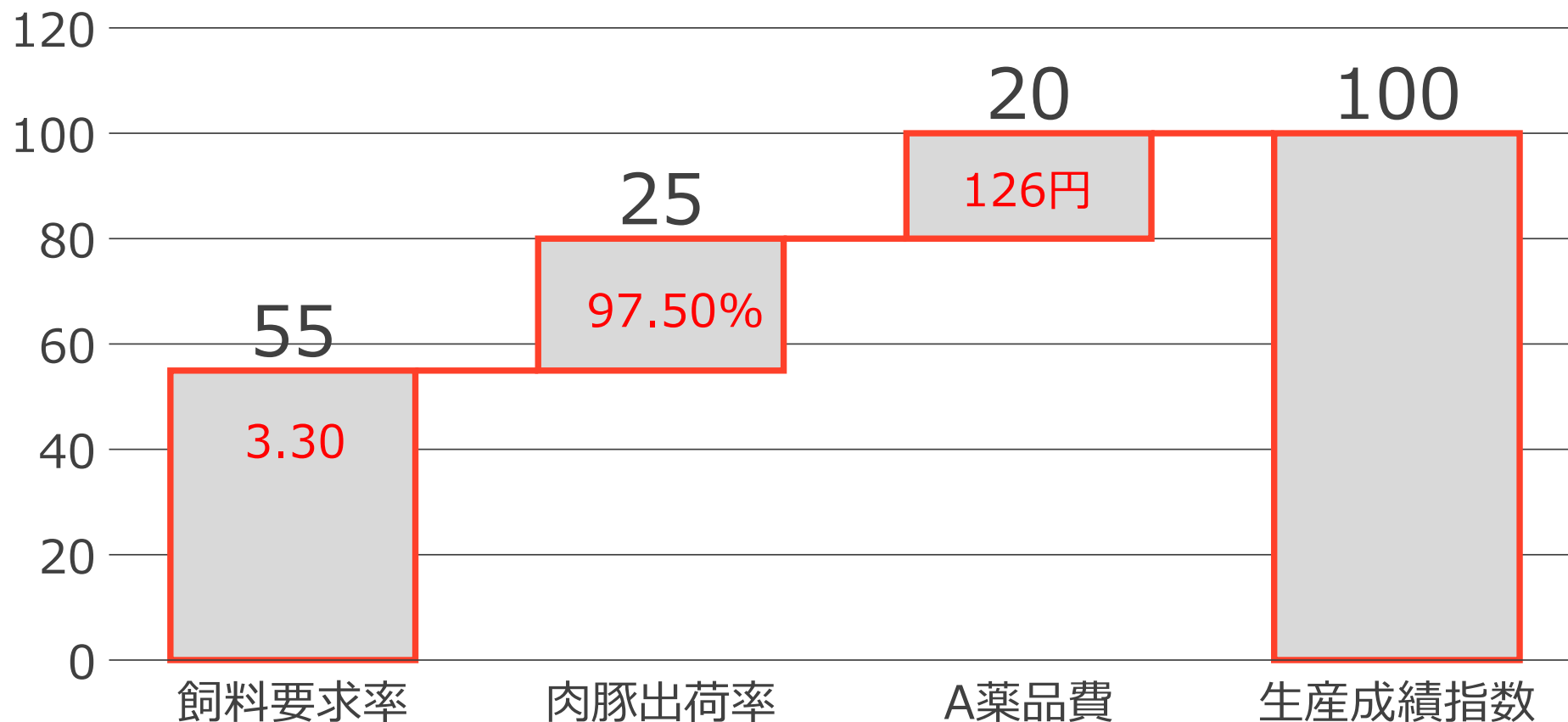


Ⅲ. 肥育専門農場

肥育-Ⅱ：集計対象11農場



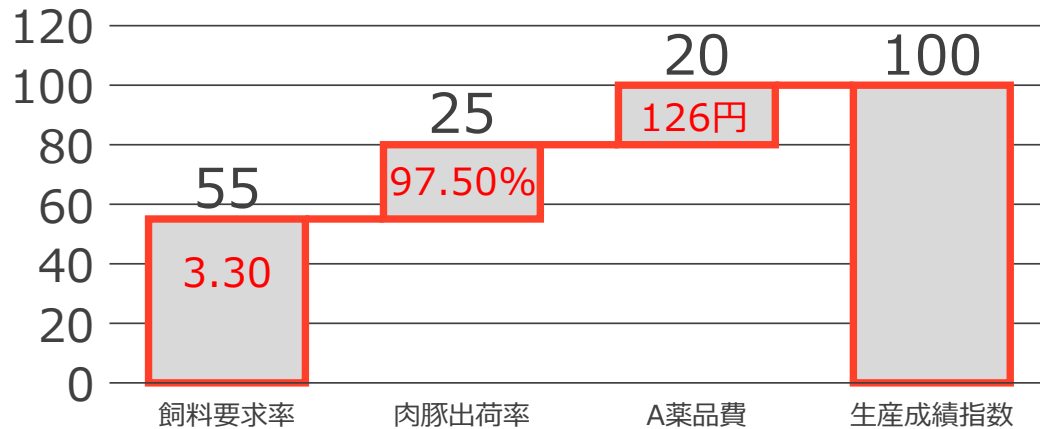
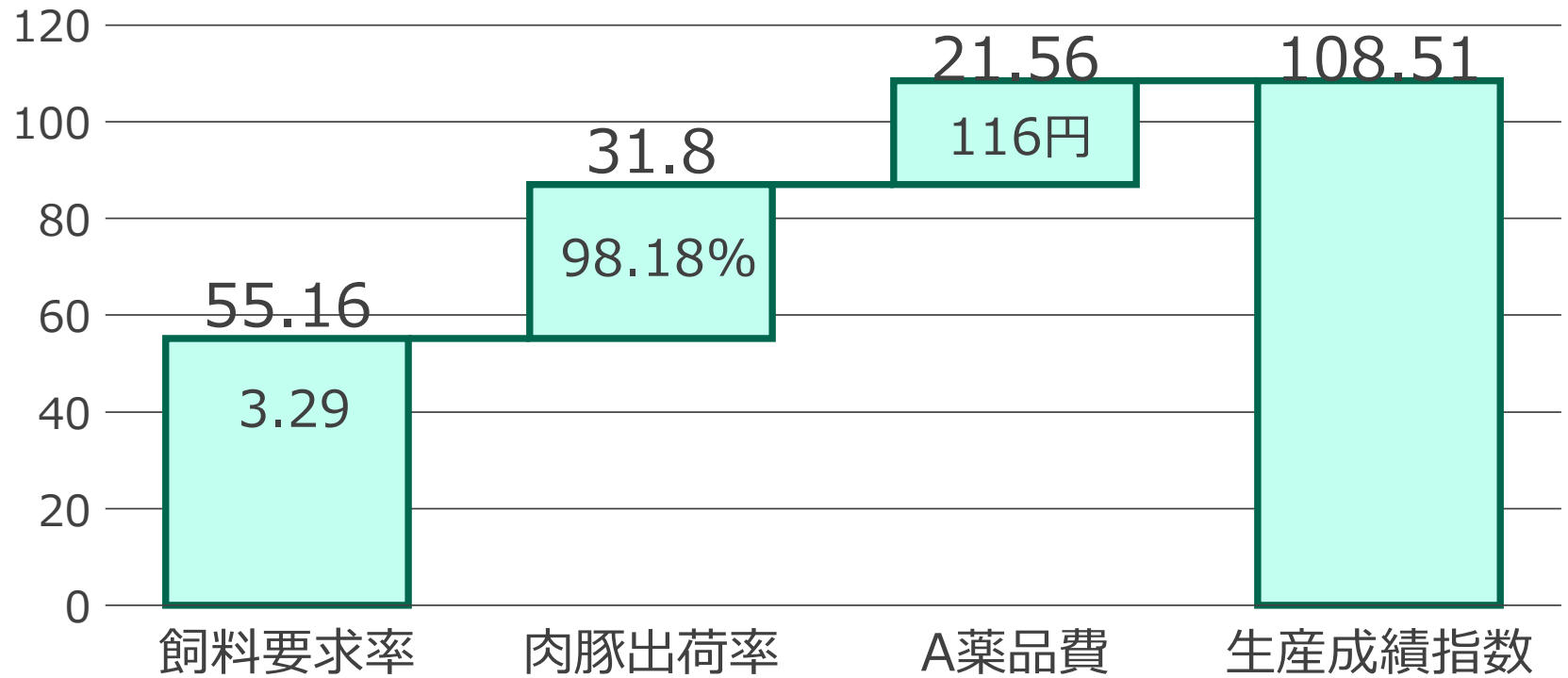
肥育専門農場の生産成績指数の内訳 (基準値)



* (赤字)基準値



肥育専門Ⅱ



2022年度の平均値



基準値：2002年度の平均値

必須項目の前年度比較（肥育専門農場）

グループ	農場飼料 要求率	肉豚 出荷率	A分類 薬品費	総合 生産指数
A				
B				
C				
D				
平 均				

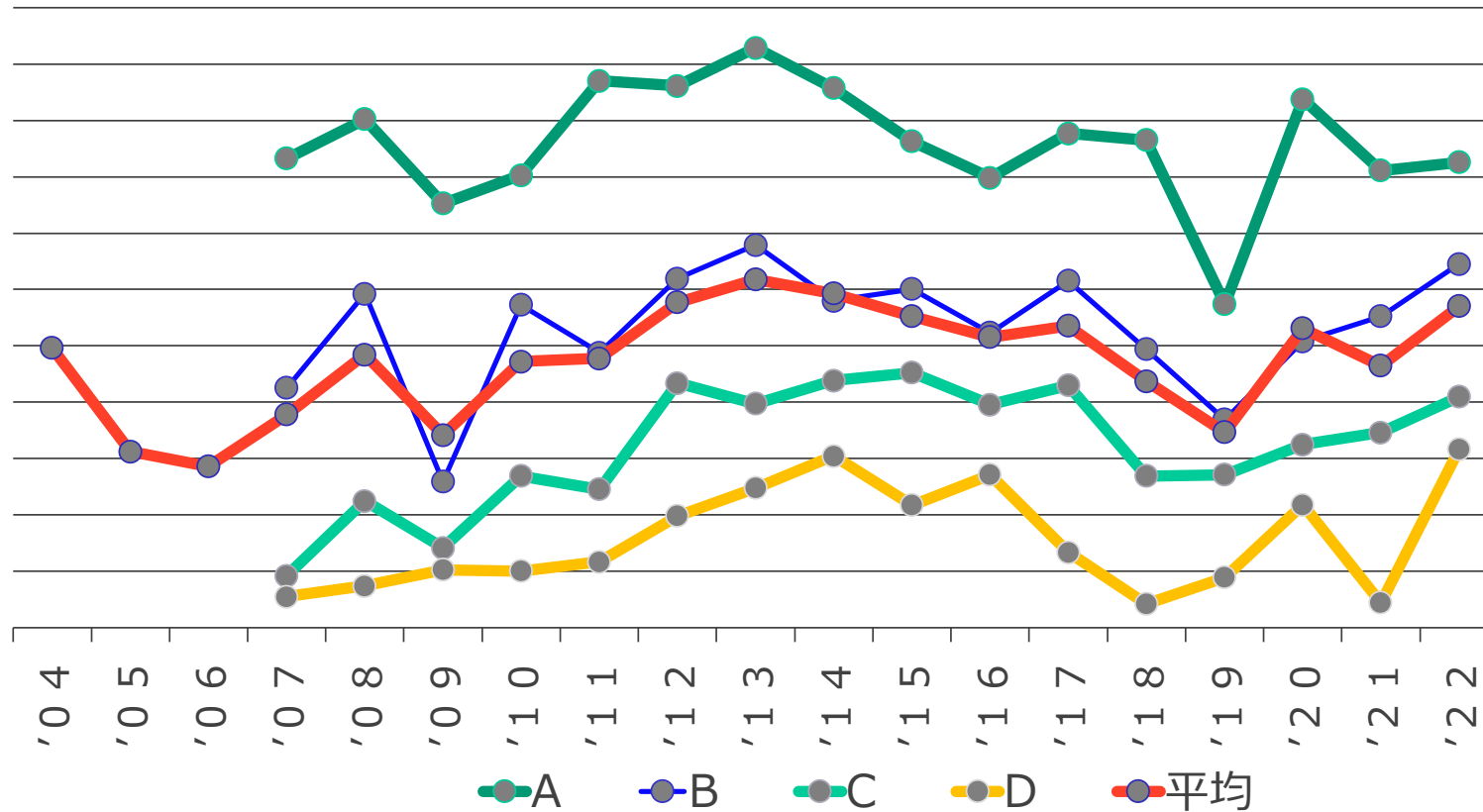


総合生産指数 (基準100ポイント)

(肥育II)

ポイント

135
130
125
120
115
110
105
100
95
90
85
80



A:121.27

B:112.25

平均 : 108.51

C:100.47

D:95.82

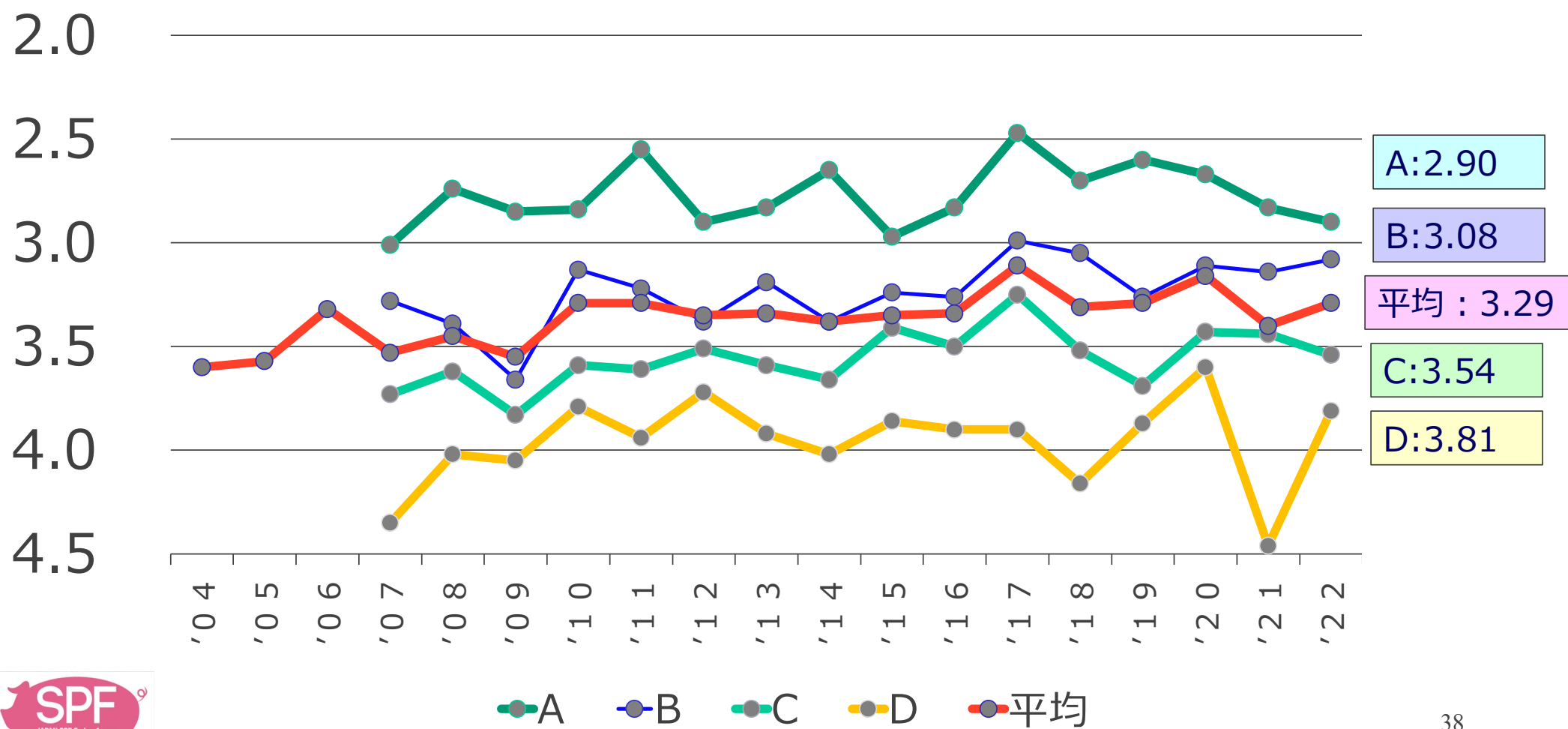
● A ● B ● C ● D ● 平均



大幅に向上：飼料要求率と肉豚出荷率の改善に加え、出荷肉豚1頭あたりのA薬品費が低減。

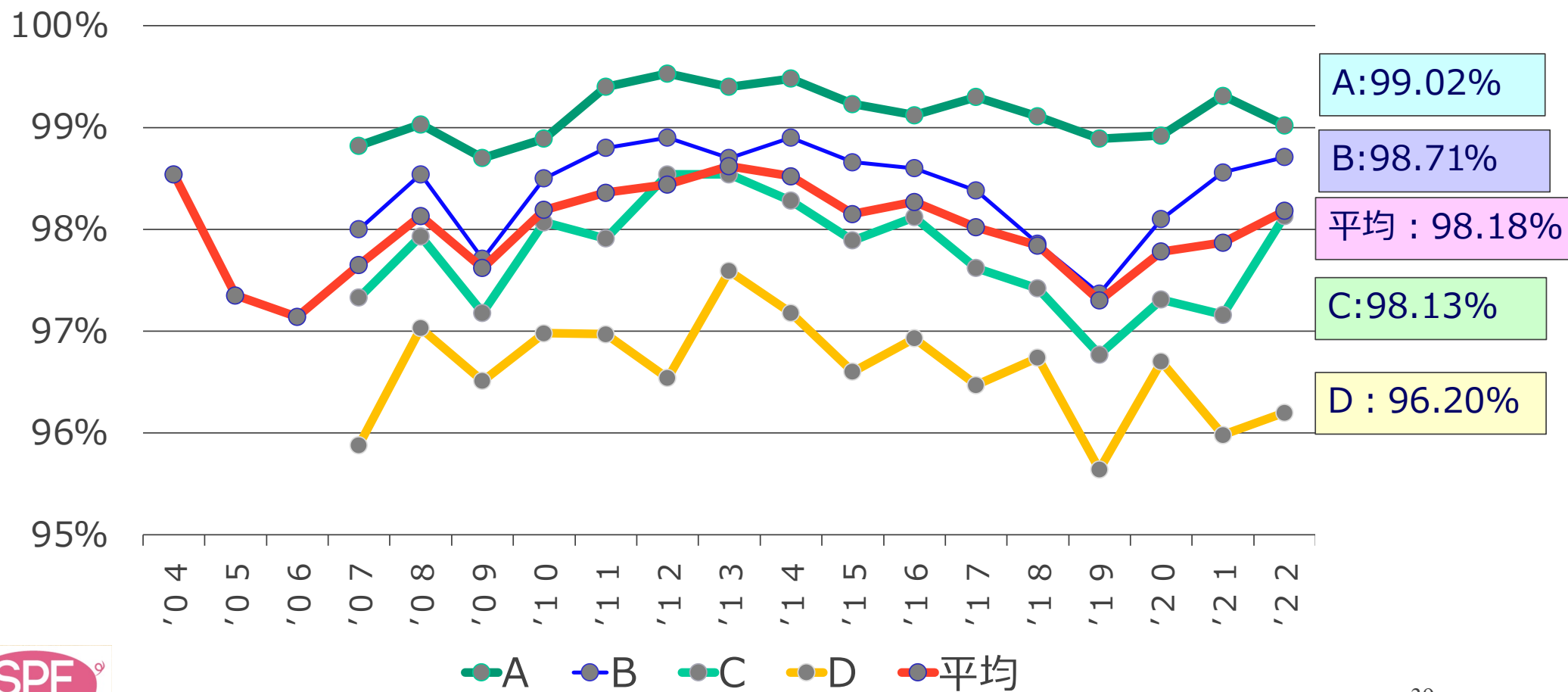
(肥育Ⅱ)

農場飼料要求率 (基準値3.30 : 55ポイト)

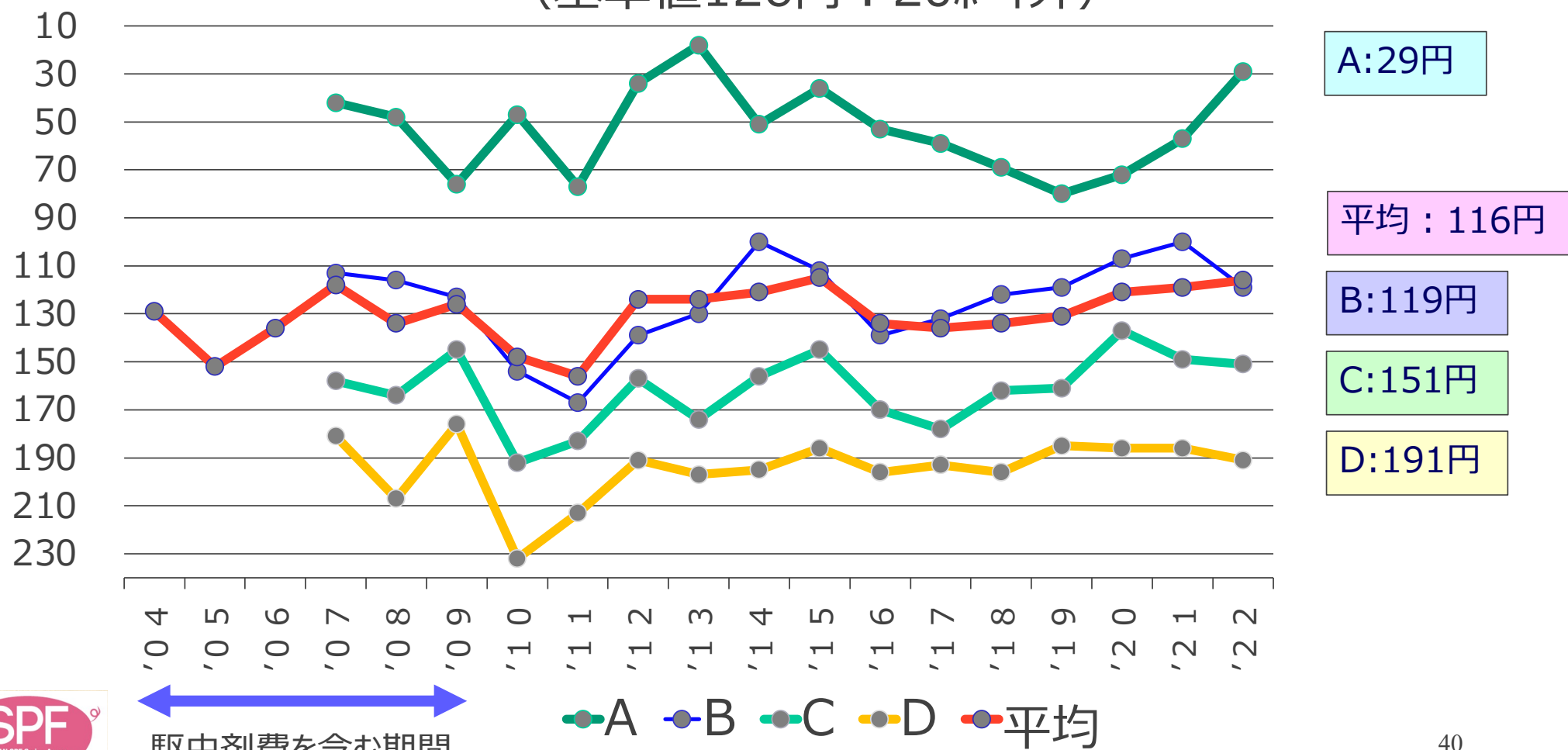


(肥育Ⅱ)

肉豚出荷率 (基準値97.5 : 25ホ° イト)



出荷肉豚 1 頭あたりA分類薬品費（抗生物質等）（肥育Ⅱ） （基準値126円：20ℓ°イト）



駆虫剤費を含む期間